

会 員 各 位

2010年 4月23日  
日本化粧品技術者会  
本部 事務局

## 第66回 SCCJ研究討論会のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第66回 S C C J 研究討論会を下記のとおり開催致します。今回は17報の発表となりました。前回からスタートし好評を得たQ & Aコーナーを継続すると共に、今回は特別講演として奈良女子大学吉村倫一准教授に講演をお願いしました。先生は現在、新規界面活性剤、高分子の開発に携わっておられ、その中から時代の流れにマッチした環境適合型の次世代活性剤の講演をして頂けます。また、従来どおりライトな懇談の場も用意しています。どうぞ会員各位をはじめ、関係分野の皆様にご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

日 時 2010年6月30日(水) 9:50~18:10(受付開始9:20)

会 場 大阪国際交流センター 大ホール  
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6  
TEL:06-6772-5931(代表) <http://www.ih-osaka.or.jp/>

懇 談 会 16:40~18:10 同センター2階 さくらの間

参 加 費

	討論会+懇談会	討論会
会員(正・準・シニア)	12,000円	5,000円
代理出席(注1)	12,000円	5,000円
非会員	17,000円	10,000円
当日参加(会員・非会員共に)	17,000円	10,000円

(注1) 正会員1名につき代理人1名のご出席が可能です。

※Q & Aコーナー(16:45~17:50)へは懇談会に出席されない方も参加できます。

申込方法 同封のFAX申込用紙に必要事項をご記入の上、下記の番号までFAXを送信願います。

**FAX番号 ⇒ 045-590-6093**

申込FAXを受け付けましたら、確認のFAXを事務局から発信致します。  
3~4日以内に確認のFAXが届かない場合は、事務局までご連絡をお願い致します。参加証はお送りしませんのでご了承願います。

**<申込・振込締め切り日 6月16日(水)>  
お振込の際、振込人氏名(御社名)の前に66をご記入願います。**

振 込 先 みずほ銀行 銀座支店 普通 1797932  
「日本化粧品技術者会 代表 嶋原 靖宏(シギハラ ヤスヒロ)」

キャンセルおよび複数同時のお振込みの詳細は最終ページをご覧ください。

# 第 66 回 SCCJ 研究討論会スケジュール

時 間	演 題 名	所 属	発 表 者 名
9:20～	受 付 開 始		
9:50～ 9:55	開 会 挨拶		
9:55～10:10	新規フッ素変性シリコンからなるオイルワックスゲルの撥油性機構と化粧品への応用  Mechanism of oil repellency of an oil wax gel using a novel perfluoroalkylethers modified silicone wax and its application to cosmetics.	・花王(株) 素材開発研究所*1 ビューティケア研究センター*2	○鈴木 博久*2 松井 芳明*1 進邦あゆみ*2 福田 啓一*2
10:10～10:25	新規油性ラメラ構造体の開発  Development of a Novel Oily Lamellar-Gel	・(株)コーセー 研究所 スキンケア製品研究室	○内藤 茜 姫野 達也 紺野 義一 江川淳一郎
10:25～10:40	アニオン／両性界面活性剤混合系の特性と応用  Properties and applications of anionic and amphoteric surfactant mixture systems	・ポーラ化成工業(株) スキンケア開発部	○下里 功 中村 真実 瀬戸 匡人
10:40～10:55	ホスホリルコリン類似構造を有する新規ジェミニ型化合物の化粧品素材としての有用性  Effectiveness as cosmetic ingredients of a novel gemini compound having phosphorylcholine mimic structure.	・日油(株) ライフサイエンス事業部 筑波研究所	○大川 洋 高田 洋平 櫻井 俊輔 関根 愛実 福井 洋樹
10:55～11:00	《休 憩》		
11:00～12:00	<b>特別講演</b>	<b>環境適合型次世代界面活性剤の開発</b> Development of Environment-Friendly Next Generation type Surfactants	奈良女子大学大学院 人間文化研究科 准教授 吉村倫一先生
12:00～13:00	《昼 食 休 憩》		
13:00～13:15	細胞内抗酸化活性(Cellular Antioxidant Activity)評価系の検討とビワ種子エキスの効果  Evaluation study of cellular antioxidant activity and the effect of Eriobotrya Japonica Seed Extract	・(財)日本食品分析センター*1 ・明星産商(株)*2	○津田 愛子*1 堀籠 悟*1 吉田 泉*1 山口 昭弘*1 苫谷 文子*2 高尾 嘉文*2 木船 信行*1 渡井 正俊*1 小澤 淳*1 久米 賢次*1
13:15～13:30	アスコルビン酸誘導体のコラーゲン合成促進作用を指標とした新規経皮浸透評価法の構築  Establishment of a new prediction system on trans-epidermal penetration based on a type I collagen production of an ascorbic acid derivative	・ニッコールグループ (株)コスモステクニカルセンター 基礎技術研究部	○吉田 大介 矢作 彰一 井筒ゆき子 岡野 由利 正木 仁
13:30～13:45	蛍光顕微鏡を用いた毛髪損傷の観察  Observation of hair damage with fluorescence microscope	・(株)成和化成 研究部	○村越 紀之 吉岡 正人
13:45～14:00	毛髪表面構造に着目して開発した毛髪処理成分  A hair conditioning ingredient created by focusing on hair surface structure	・(株)成和化成 研究部	○小林恵理子 吉岡 正人 戸叶 隆雄 村越 紀之 林 奈津子 笠原 淳仁 中村 清香

時 間	演 題 名	所 属	発 表 者 名
14:00~14:15	海苔より得られたポルフィランとその化粧品原料への応用 Porphyran extracted from Japanese laver ( <i>Porphyra yezoensis</i> ) and its application as a cosmetic material.	・一丸ファルコス(株) 開発部製品開発3課	○橋本 雅和 小島 貴士 大野 真貴 堀 道政
14:15~14:30	C12A7エレクトライドの抗酸化効果と化粧品への応用 Anti-oxidative effect of C12A7 electrider and its application for cosmetics	・(株)ファンケル総合研究所*1 ・東京工業大学*2	○最上 理映*1 渡部 敬二郎*1 桑井 貴行*1 炭田 康史*1 林 克郎*2 平野 正浩*2 細野 秀雄*2
14:30~14:45	アルキレンオキシド誘導体による角層細胞間脂質構造の改善 Alkylene oxide derivative improves the structure of intercellular lipids in stratum corneum	・(株)資生堂リサーチセンター*1 ・東京理科大学 理工学部*2	○八木 栄一郎*1 大森 隆司*1 坂本 一民*2
14:45~15:00	L-シトルリンのヒト正常皮膚細胞に及ぼす影響 Effects of L-citrulline on normal human skin cells	・(株)ノエビア 研究開発部 新素材研究開発グループ	○築山 宗央 地村 ゆかり 新垣 健太 鳥居 宏右 奥村 秀信
15:00~15:10	《休 憩》		
15:10~15:25	カスパーゼ-14の新たな機能—角層間脂質合成への関与 Discovery of a novel function of caspase-14 - involvement in maturation of lipid envelope	・(株)資生堂リサーチセンター*1 ・東京医科大学皮膚科*2	○日比野利彦*1 山本 真実*2 本山 晃*1
15:25~15:40	日本人と比較した中国人女性の肌表面形態および角層状態に関する調査 Research on skin surface pattern and stratum corneum properties of Chinese women in comparison with Japanese women	・(株)ファンケル総合研究所 化粧品研究所	○加賀美真弓 繁田 葉子 桜井 哲人 炭田 康史
15:40~15:55	ファンデーションの定量・分布計測システムを用いた仕上がり状態の検討 IStudy of Visual effect using Quantitative / Spatial Measurement System of Cosmetics Foundation	・(株)カネボウ化粧品 スキンケア研究所*1 メイクアップ研究所*2 ・豊橋技術科学大学 情報工学系*3	○中村 睦子*1 宮下 京子*2 野村 美佳*2 中内 茂樹*3 丹野 修*1
15:55~16:10	マスカラ塗膜の挙動解析 IBehavior analysis of a mascara film	・(株)コーセー 研究所 メイク製品研究室*1 研究所 開発研究室*2 商品開発部*3	○三井田 淳*1 奥山 雅樹*1 増渕 祐二*2 鈴木 一弘*1 栗林 さつき*3 平井 公德*3
16:10~16:25	視線追跡を用いた化粧品使用実態観察 The actual status of the usage of cosmetics with eye tracking system	・花王(株) 総合美容技術研究所	○美崎 栄一郎 池田 浩 今井 健雄
16:25~16:30	閉 会 挨拶		
16:40~18:10	〈 懇談会 ・ Q&Aコーナー 〉		

(注) Q&Aコーナーは 16:45~17:50

## 〈お願い事項〉

- お申込み後にキャンセルされる際には、6月23日(水)までにご連絡をお願いいたします。研究討論会終了後となりますが参加費をご返金いたします。
- 6月24日(木)以降にキャンセルされたときは、送金いただいた参加費はご寄付とさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。
- 複数の参加費をまとめてご送金願う場合は、必ず事務局まで **FAX(045-590-6093)** にて該当者の会員区分、氏名をお知らせ願います。入金確認業務の円滑化にご協力をお願いいたします。

## 〈お問合せ・お申し込み先〉

日本化粧品技術者会 事務局

〒224-8558 神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-1 資生堂リサーチセンター(新横浜)内  
(担当:森、内藤)

TEL:045-590-6025 FAX:045-590-6093

## 〈会場地図〉

